

船舶事故等調査報告書

平成23年9月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011横第46号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成23年2月17日 12時00分ごろ	
発生場所	千葉県鋸南町保田漁港 保田港防波堤灯台から真方位204° 250m付近 (概位 北緯35° 07.9′ 東経139° 50.1′)	
事故等調査の経過	平成23年3月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	砂利運搬船 第十五 ^{だいふく} 大福丸、360トン	
船舶番号、船舶所有者等	134834、濱口海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	ビルジキール擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、保田漁港において土砂約1,100tを積載後、同港口に向けて西進中、港口の南側端に寄り過ぎた針路をとっていたことから、平成23年2月17日12時00分ごろ、船底が港口南側端にある浅瀬に接触した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風力 5 海象：うねりの高さ 約1m、潮汐 下げ潮の中央期、潮高 約87cm	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、保田漁港を港口に向けて西進中、船長が港口の南側端に接近した針路をとったことから、浅瀬に乗り揚げた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、保田漁港を港口に向けて西進中、船長が、港口の南側端に接近した針路をとったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	